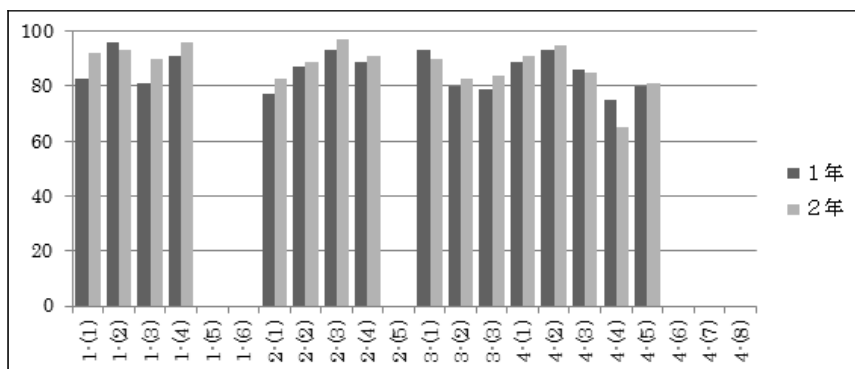
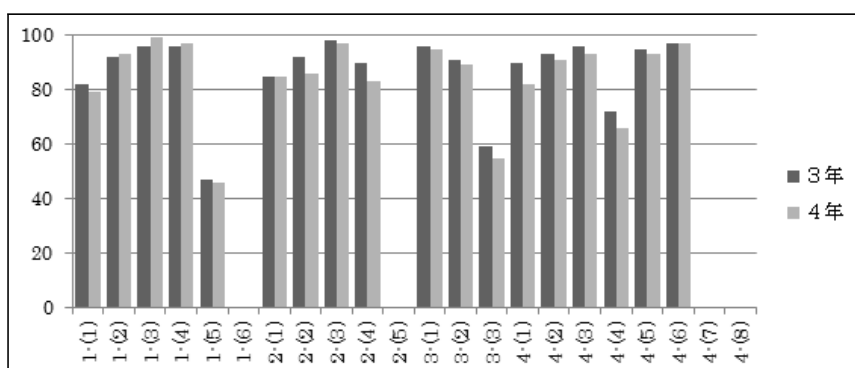


II 実態調査 (道徳性検査－数研式HUMANⅢ〔図書文化〕－H27年6月実施)



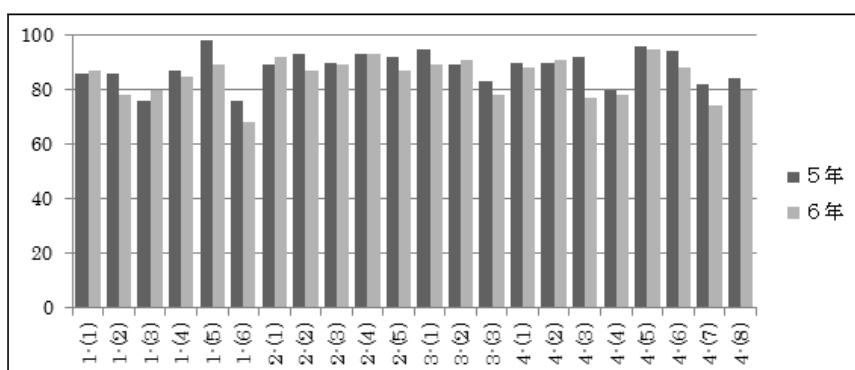
低学年では、1-(2)「勤勉・努力」、1-(4)「正直・明朗」、2-(3)「友情・助け合い」、4-(2)「勤労」において子どもたちの意識の高さが見られる。しかし、2-(1)「礼儀」、3-(2)「自然愛、動植物愛護」、3-(3)「敬けん」、4-(4)「愛校心」において低い傾向が見られる。また、学校

重点項目の2-(2)「思いやり・親切」、4-(1)「規則尊重、公德心」は、80%を超えているものの、自ら進んで「親切」にしたり「みんなが使うもの」を大切にしたりという部分ではまだ課題が見られるといえる。



中学年では、1-(3)「正しい判断・勇気」、2-(3)「信頼・友情」、3-(1)「生命尊重」、4-(2)「勤労・社会奉仕」、4-(3)「家族愛」、4-(5)「郷土愛」、4-(6)「愛国心・国際理解」において90%を超え、意識の高さがうかがえる。しかし、4-(4)「愛校心」は80%、3-(3)「敬けん」は

60%、1-(5)「個性の伸長」は50%を切り、極端に意識の低下が見られる。また、学校重点項目の2-(2)「思いやり・親切」、4-(1)「規則尊重、公德心」において、3年生はある一定の高さが見られる一方、4年生では80%台と、「相手」を意識した親切が十分でなく、「公德心」までの高まりが見られないなどの課題が見られる。



高学年では、全体的に意識の高さが見られる。5年生では1-(5)「真理・進取・工夫」、2-(2)「思いやり・親切」、2-(3)「信頼・友情、男女の協力」、2-(4)「謙虚・広い心」、2-(5)「尊敬・感謝」、3-(1)「生命尊重」、4-(1)「公德心、規則尊重・遵法、権利・義務」、4-(2)「公正

・公平、正義」、4-(3)「社会的役割の自覚と責任」、4-(5)「家族愛」、4-(6)「愛校心」、6年生では2-(1)「礼儀」、2-(4)「謙虚・広い心」、3-(2)「自然愛・環境保全」、4-(2)「公正・公平、正義」、4-(5)「家族愛」と90%以上になり、「主として他の人とかかわりに関すること」や「主として集団や社会とのかかわりに関すること」についての意識が高い。しかし、1-(3)「自由・自律・責任」、1-(6)「個性の伸長」、3-(3)「敬けん」、4-(4)「勤労・社会奉仕」では、低い傾向が見られる。また、学校重点項目の2-(2)「思いやり・親切」、4-(1)「公德心、規則尊重・遵法、権利・義務」において、5・6年生とも一定の高さが見られる。しかし、親切にできるが相手の立場を十分に理解した上での行動とまではいかず、自他の権利を大切にすることもやや欠ける傾向がある。